

小学校・学級活動におけるICT活用①

学級活動

問題の発見・確認

解決方法等の
話し合い

解決方法の決定

決めたことの実践

振り返り

次の課題解決へ

活動のねらい

学級や学校における集団や自己の生活、人間関係をよりよくするための課題を見だし、解決するために話し合い、ICTを効果的に活用してよりよく実践できるようにする。学級活動（1）「学級や学校における生活づくりへの参画」では、議題を選定する際に活用するなど、多様な意見のよさを生かして**集団として合意形成**を図って協働して実践する。学級活動（2）（3）ではICTを活用して課題意識を高めるなど、学級での話し合いを生かして**一人一人が自分に合っためあてや実践方法を意思決定**して実践できるようにする。

ICT活用の際の留意点

学習過程に合わせてICTの活用場面や活用内容を事前によく検討し、ICTを活用するためだけの授業展開にならないように留意する。特に、**本時の活動においては「子供同士の話し合い」を大切にすることが求められる。**

学級活動における活用例

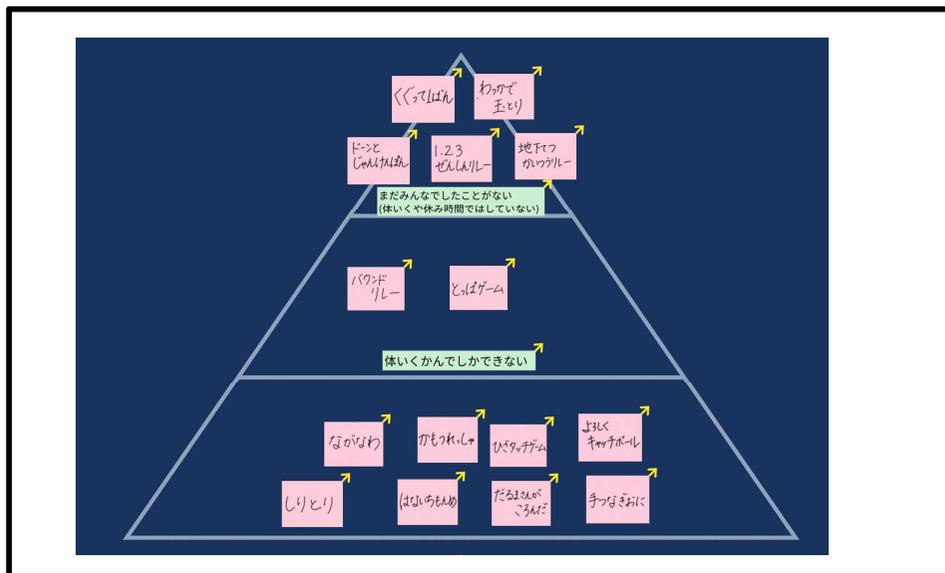
○学級活動（1）「学級や学校における生活づくりへの参画」の事前の活動で、計画委員会で議題を選定する際に、ICT端末で出された議題案を分類・整理し、適切に選定できるようにする。本時の話し合いの場面では、出された意見を分類・整理して、子供たちの思考を整理し、少数意見も大切にして話し合う。多様な意見のよさを生かして合意形成を図ることができるようにする。

○学級活動（2）（3）で、事前のアンケート調査をICT端末を活用して実施したり、集計結果をグラフ等にまとめて視覚的に工夫して提示したりして、課題意識を高める。学級の全体の考えを集約し、電子黒板に提示して話し合ったり、友達の考えを参考にしたりして、一人一人がよりよく意思決定することができるようにする。

小学校・学級活動におけるICT活用②

学級活動(1) 学級や学校における生活づくりへの参画

【議題の選定や、出された意見の集約、分類・整理】



※活用したソフトや機能：デジタルホワイトボードソフトの思考ツール機能、付箋機能

【ICT活用の具体的な活用場面の例】

事前の活動【議題の選定】

- ・計画委員会で議題を選定する際に、出された議題案をデジタルホワイトボードソフトの思考ツール機能を活用して、分類・整理する。
- ・学級の全員に関わる問題か、学校の生活がよくなるための問題か、自分たちの力で解決できる問題か、などの視点をもとに**適切に選定**し、電子黒板等で提示して、学級の全員の了承を得た上で議題を決定する。

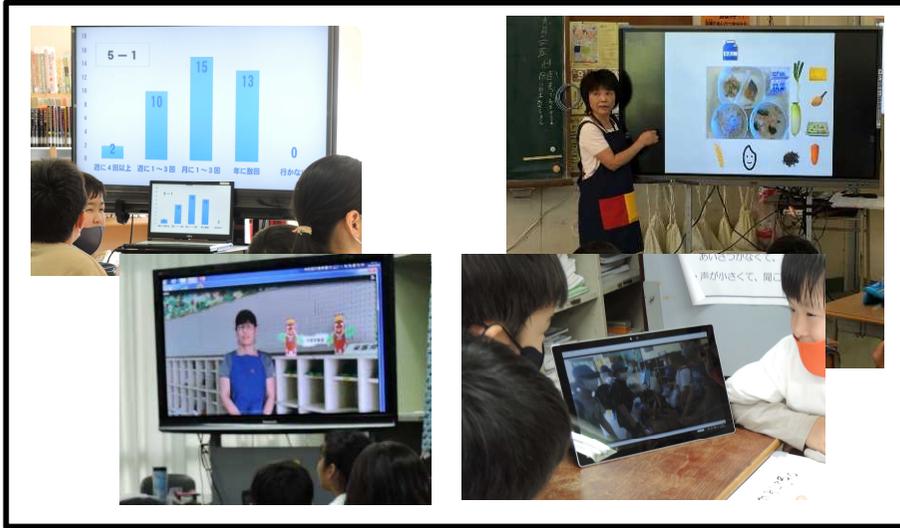
本時の活動【出された意見の分類・整理等】

- ・事前にデジタルホワイトボードソフトの付箋機能に自分の考えを書き込んでおく。
本時では、学級全体の意見を集約したり、出された意見を**分類・整理**したり、相違点を明確にしたりして話し合う。
- ・少数意見も大切にして話し合い、**多様な意見のよさを生かして合意形成を図り**、「自分にとっても、みんなにとってもよいこと」を決めることができるようにする。

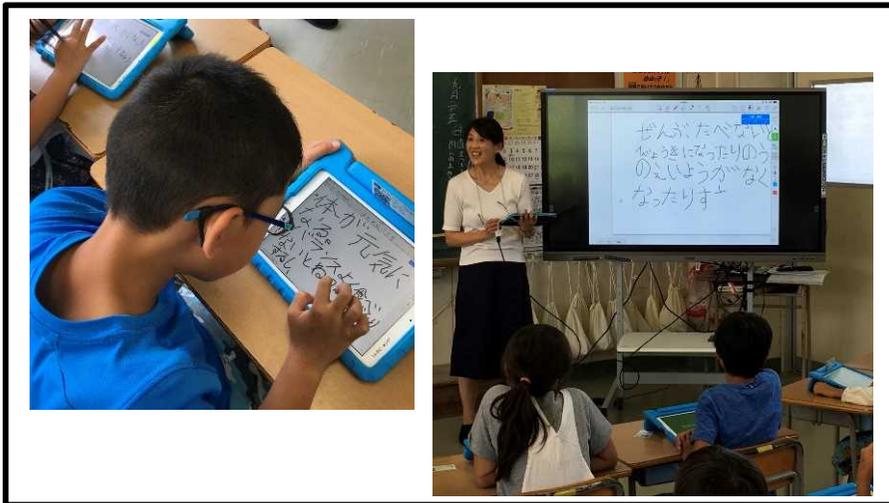
小学校・学級活動におけるICT活用③

学級活動(2) 日常生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全
学級活動(3) 一人一人の自己実現とキャリア形成

【アンケート結果や資料の提示】



【考えを共有して話し合ったり、アドバイスし合ったりする】



【ICT活用の具体的な活用場面の例】

本時の活動【アンケート結果や資料の提示】

- ・題材についての学級の現状や一人一人の考えなどを事前に調査し、アンケート結果を電子黒板等で提示して、問題意識を高める。
- ・日常生活の様子を映像や写真で振り返ることで、題材に対する問題意識を高める。
- ・上級生からのビデオメッセージやゲストティーチャーのインタビュー動画を視聴し、目指したい姿を具体的にイメージしたり、解決方法に生かしたりする。

本時の活動【話合いや意思決定に生かす】

- ・一人一人が自分の考えをタブレット端末に記入し、グループでアドバイスし合ったり、大型黒板を活用して学級全体で共有して話し合ったりして考えを広げ、発想の違いを生かしてよりよい解決方法を見つけられるようにする。
- ・**話合いを生かして**、自己の課題解決ややりたい自分になるために、**自分に合った具体的な個人目標を意思決定**することができるようにする。

※活用したソフトや機能：写真・動画撮影機能、デジタルホワイトボードソフトの思考ツール機能